



校訓 「自立 協同 創造」
校是 「生きるとは 分かちあうこと」

養父市立養父中学校 学校だより
(令和7年9月8日) 第18号

学校教育目標「しなやかな強さをもち 協働的・創造的に活動できる生徒の育成」

全国学力・学習状況調査結果③

今号も全国学力・学習状況調査の生徒質問の結果についてお知らせします。それぞれの質問に対してどんな回答になるか、1・2年生の各家庭でも是非お試しく下さい。



(29-1) あなたは、PC・タブレットなどのICT機器で文章を作成すること(文字・コメントを書くなど)ができますか。

【結果】「できる」「ほぼできる」の数値が8割以上であるが、ほぼ全国・県数値なみ。

(29-2) あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか。

【結果】「とてもそう思う」「そう思う」の数値が約9割4分以上で全国・県数値を上回る。ICT機器の有効利用をさらに進めたい。

(29-3) あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか。

【結果】「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒が約5割5分以上で全国・県数値をやや下回る。

(29-4) あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか。

【結果】「とてもそう思う」「そう思う」の数値が約8割2分以上で全国・県数値をやや上回る。

(31) 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。

【結果】「行っていた」「どちらかといえば行っていた」が約6割。全国数値を上回るものの、この数値はもっと上げる努力を継続したい。県数値は養父中数値より高い。

(32) 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

【結果】「取り組んでいた」「どちらかといえば取り組んでいた」が約8割弱で全国数値を上回る。文部科学省が提唱する“主体的な学び”が浸透しつつある。県数値は養父中数値より高い。

(33) 1、2年生のときに受けた授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行ってきましたか。

【結果】「行ってきた」「どちらかといえば行ってきた」が約8割弱で全国数値を上回る。文部科学省が提唱する“対話的な学び”が浸透しつつある。県数値は養父中数値より高い。

(34) 1、2年生のときに受けた授業では、自分にあった教え方、教材、学習時間になっていましたか。

【結果】「なっていた」「どちらかと言えばなっていた」が約8割弱で全国数値を上回る。文部科学省が提唱する“個別最適な学び”が浸透しつつある。県数値は養父中数値より高い。

(35) 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。

【結果】「できている」「どちらかといえばできている」が約8割6分以上でほぼ全国・県数値を上回る。各教科の授業で話し合い活動の充実が図られている。

(36) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

【結果】「できている」「どちらかといえばできている」が約6割5分で全国・県数値を下回る。これは、「主体的に学習に取り組む態度」のひとつであり、授業の中で“振り返り”と“見通しを持つ”時間をとることが求められる。

(37) 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。

【結果】「生かしている」「どちらかといえば生かしている」が約7割8分で全国・県数値をやや上回る。

(38) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくださいか。

【結果】「教えてくれる」「どちらかといえば教えてくれる」が約8割3分で全国数値を上回り、県数値なみ。これからも丁寧な指導や対応をこころがけたい。

(39) 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。

【結果】「大切にしている」「どちらかといえば大切にしている」が約8割5分であるが、全国・県数値を下回る。集団生活の意義、素晴らしさを体感させたい。

(40) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

【結果】「取り組んでいる」「どちらかといえば取り組んでいる」が約8割8分。全国・県数値を上回る。

(41) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めていますか。

【結果】「そうしている」「どちらかといえばそうしている」が約8割8分でほぼ全国・県数値を上回る。特に、「そうしている」は大きく上回る。話し合い活動を重視している成果が出ている。

(42) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

【結果】「取り組んでいる」「どちらかといえば取り組んでいる」が約9割でほぼ全国・県数値を上回る。特に、「取り組んでいる」は大きく上回る。キャリア教育の成果と言える。

(43) 道徳科の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

【結果】「取り組んでいる」「どちらかといえば取り組んでいる」が約9割6分で、全国・県数値を上回る。道徳科の授業づくりの研修を進めているので、次年度調査ではさらに期待が持てる。